

古細菌由来耐熱性プリンヌクレオシドホスホリラーゼ (80°C)

Cat. No. CEGZ-6392

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 分子量26.7 kDaで、80°Cまでの熱安定性を有する、古細菌由来の組換えプリンヌクレオシドホスホリラーゼ。

用途 高温安定性が有利となる可逆的プリンヌクレオシドのホスホロリシス反応における研究用途およびin vitro用途向け。

別名 PNP; PNPase; Pu-NPase; PUNP; NP; アデノシンホスホリラーゼ; イノシン-グアノシンホスホリラーゼ; プリンヌクレオシド: リン酸リボシルトランスフェラーゼ

製品情報

種	古細菌類
由来	組換え大腸菌 (E. coli)
形態	液体
EC番号	EC 2.4.2.1
CAS登録番号	9030-21-1
分子量	26.7 kDa
熱安定性	80°Cまでの耐熱安定性を有する
特異性	プリンリボヌクレオシドおよびプリン2-デオキシリボヌクレオシド
基質	プリンリボヌクレオシドまたはプリン2-デオキシリボヌクレオシド; リン酸塩
反応	プリンリボヌクレオシド+リン酸=プリン+ α -D-リボース1-リン酸 プリン2-デオキシリボヌクレオシド+リン酸=プリン+2-デオキシ- α -D-リボース1-リン酸
備考	大腸菌 (E. coli) で産生した組換えタンパク質を、熱処理およびHis6タグを用いたアフィニティクロマトグラフィーにより精製した。
使い方	研究用および体外使用 (in vitro) に限定。

保管・発送情報

保存方法 4°C